

長泉寺だより

真言宗 薬園山長泉寺

〒700-0807  
岡山市北区南方3丁目10番40号  
TEL(086)223-7450  
FAX(086)221-0302  
振込 岡山 01250-6-6418  
ホームページ: www.chosenji.net

第 271 号

ハバヤ

テレビの旧番組で、それは秘密です、と世に秘められ、知られていないことを報じた。

みんながわかっていても言葉にならないかったら「秘密」であり、ときに暗黙の了解とされる。

たとえば今日、核や原子力発電の危険はだれでも知っているが、どう止めようもない。これも「秘密」か。

世に伝わりにくいことを「秘密」と称したのが真言宗、大日信仰、お大師さまである。

## それは「秘密」です

秘めてかくしているのではないが、その光は必ずしも伝わっていない。

### ひともし

だとしたら、その「秘密」をどのように開示し、伝わったらいいか。この困難な時代、社会に想われない。

桜花の季節、毎年サクラが咲かなかった歳はいちどもない。これも「秘密」だ。

四月十五日、総本山仁和寺で「おむろ桜有明コンサート」を催す。仏天に祈るものあり。

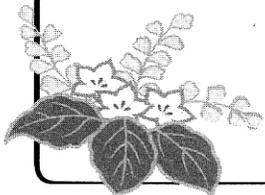
## 万灯万華供養会

# 本尊大祭

5月5日～7日 午後6時～

5月8日 10時開白

13時 理趣三昧法会



主催：「3.11 への祈り おかやま」実行委員会

## 3.11 への祈り おかやま

標題の催しが10日、岡山バプテスト教会で開かれ、当山住職は実行委員として参加。東日本大震災による死者（15、880名）を追悼し、不明者（2、694名）の早期発見を祈願するとともに、福島原発事故の収束と「原子力にたよらない未来」の実現におけた誓いを新たにしました。原発事故により県内へ避難・移住されている方や、神道、キリスト教、仏教の名宗教者などを含む約百名が参加しました。

共催

おいでんせえ岡山 / イノチネ∞命の根 原子力行政を問い直す宗教者の会  
子ども未来・愛ネットワーク 脱原発をめざす仏教者ネットワーク岡山  
よりはぐプロジェクト（五十音順）

### 3・11への祈りと誓い

二〇一一年三月十一日の東

日本大震災から明日で二年。

被災地の人々は、いつか来る

春を待ちながら、ひたすら寒

さに耐えて日々を過ごしてい

ます。幾度となく「あの日さ

え来なければ・・・」と涙を流

し、「それでもがんばろう」と

互いを励まし、そして今日を

迎えているのです。これまで

の死者・行方不明者は一八、

五七八名。その中には、逃げ

られなかったご老人がいまし

た。子どもを抱きかかえなが

ら犠牲になった母親がいまし

た。家族を助けようとして津

波にのまれた父親がいました。

どんなに泣いても助けが来な

かった子どもたちがいました。

そのすべての人に尊い人生が

ありました。わたしたちは今

日、時間を越え、空間を越え



会場は感動と涙に包まれ、原子力に頼らない未来を誓い合った。



て、それらの方々とともに悼み、わたしたちに託された願いに耳を傾けます。

あの日、東京電力福島第一原発は地震と津波に襲われ、取り返しのつかない事故を起こしました。二年たつ今も、事故は収束の気配すら見せず、死の灰を拡散し、世界を汚染し続けています。ある女の子が言いました。「わたしは結婚できるかな。元気な赤ちゃんが産めるかな」。父親と母親は何も言えず、ただただ涙を流しました。

わたしたちは、これまでの豊かな暮らしを続けるために、原子力にたよる国を見て見ぬふりをし、未来のいのちを脅かしてきたのです。このような時代は、責任のあるわたしたち大人の手で、一刻も早く終わらせなければなりません。

わたしたちは今日、ここ岡山バプテスト教会に集い、いのちのつながりの中で生きていくことに感謝し、思想や宗教の違いを超えて祈るとともに、東日本大震災で亡くなられたすべての方々、これからを生きる子どもたちに誓います。

わたしたちは、被災地のすべての人々と生き物の幸せのために努力します。

わたしたちは、福島原発事故の収束と、原子力にたよらない未来の実現のために努力します。わたしたちは、大自然に感謝と敬意を持ち、すべてのいのちが安心して生きられる持続可能な世界の実現のために努力します。

二〇一三年三月十日

3・11への祈りおかやま 参加者一同

## 脱原発をめざす

### 仏教者ネットワーク岡山

先月、宗旨・宗派を超えた標題ネットワークが発足。「原発は仏教に反す」とのスローガンを掲げ、仏さまのみ教えに則し、原発と人類との非共存性を社会に表明してまいります。

#### 〈呼びかけ人〉

浄土宗 浄土院

住職 漆間宣隆

真宗大谷派 本琳寺

住職 藤井晃

臨済宗妙心寺派 曹源寺

住職 原田正道

臨済宗妙心寺派 蔭涼寺

住職 篠原真祐

日蓮宗 蓮昌寺

住職 八木大慈

真言宗御室派長泉寺

住職 宮本龍門

# RNN東日本大震災慰霊祭



三月十一日、黒住教本部神道

山（北区尾上）にて、標題の慰

霊祭が行われました。黒住教、

金光教、カトリック、天台宗、

立正佼成会、真言宗の各宗教者

が集い、宗旨・宗派を超えて共

に祈りを捧げました。RNNは、

同月十六日に、岩手県大槌町浄

土宗大念寺で行われる釜石市仏

教会主催「東日本大震災三回忌・

彼岸法会」にも参加予定。

※RNN・・・人道援助宗教NGOネッ

トワーク…一九九六年発足。世界

各国の災害支援をAMDAと連携

して行う。

初代委員長は当山名誉 住職宮本

光研。

現委員長・永宗幸信（天台宗本性

院住職）。

事務局長・黒住宗道（黒住教副教

主）。

[HP]<http://www.rnn.jp/>

## 表白文

於 RNN 東日本大震災慰霊祭

あめつち

つち

天地ノ、土浄ケレバ、

コノ世ハ浄土。神マシ

マシ、佛イマセル世界

まのあ

ヲ親タリニセム。為ニ

大灌頂光明真言。加持

土砂法ハ祈ラルベシ。

東日本大津波地震、福

島第一原子力発電所ノ

天災、人災ニ命果テシ

人、放射能ニ汚染サレ

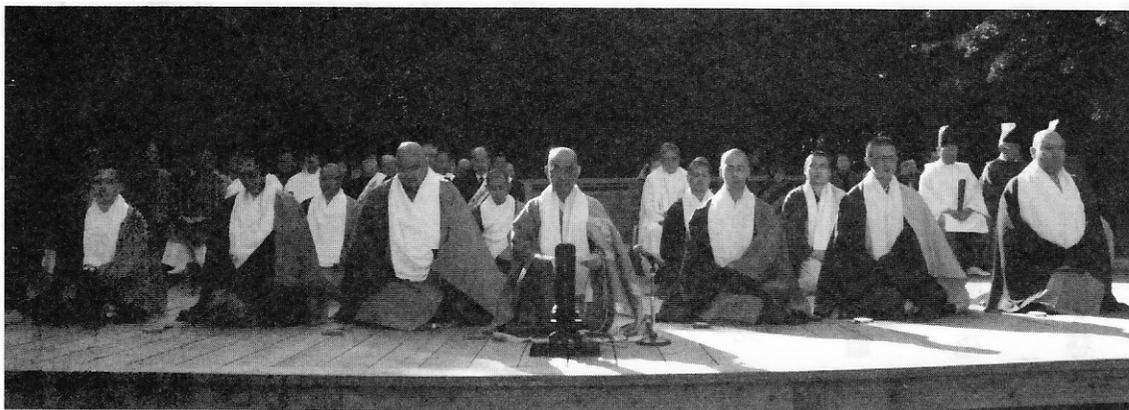
シ故郷ふるさと、嗚呼今如何ニ。

自來三年目ノ今日、此

処ニテ至心ニ神力加持、

佛所護念ヲ祈念シ奉ル。

真言末資 光研 敬白



# 岡山

## 宗教の枠超え／県庁職員も

## 岡山から祈り届け

宗教の枠を超えて東日本を捧げた。

大震災で亡くなった人を悼み、原発事故の早期解決を祈る「RNN東日本大震災三回忌慰霊祭」が11日、岡山市北区尾上の黒住教本部で営まれた。震災が発生した午後2時46分、宗教者や避難者ら約100人が黙禱



を捧げた。宗教団体でつくる「人道援助宗教NGOネットワーク(RNN)」の主催。天台宗、金光教、立正佼成会、カトリック、真言宗、黒住教の6団体が参加した。岡山市北区の運送会社経営、山口裕喜さん(41)は

インターネットで開催を知り、参加したという。「少しでも岡山から東日本を思う気持ちが届けばと思います」と話した。

震災の約1週間後から岩手県の釜石市と大槌町に入り、遺体安置所で読経をしたという北区の長泉寺住職、宮本龍門さん(30)は「日々、祈りの中で私たちに何ができるかを考えていた方に聞いています」と話した。

県庁でも職員が午後2時46分に黙禱し、亡くなった人たちを悼んだ。震災から2年を知らせる庁内放送が流れ、職員たちは起立して1分間黙禱した。危機管理課の岡田真康さん(36)は震災発生の約5カ月後、1週間ほど福島県郡山市の避難所に派遣された。「犠牲者の冥福と、避難者の方が早く元の生活に戻れますようにと祈りました」と話した。

## 節分会

除厄運開  
りまつ星

二月三日節分の夜、毎年恒例の当法会が本堂で開催。季節の変わり目は体調を崩しやすいですが、「病は気から」と言っように、病気や災いのもとになる「気」は「鬼」は豆を投げて家の外に追い払います。約五十名参拝。



# 「みんなみかた会議」

～原発事故により岡山県へ避難されている方の話を聞いてみんなでお話し合う会～

現在、岡山県には約九百名の方々が、原発事故により避難・移住をされています。放射能の被害は、単に身体的なものだけではなくありません。避難先や避難元での人間関係のトラブルや、心理的なストレス、避難による二重生活で経済的な苦しみも深刻です。避難・移住者は、「岡山が安全」ということだけで来られた方が多く、知人がいない場合も少なくありません。まずは話をしたり交流を深めることにより、岡山という街に馴染んでいただければ、岡山人としても嬉しい限りです。「つながり」さえあれば、何とか

なる。なければ厳しい。

主催：こころをつなぐ虹プロジェクト

## 第1回

一月十九日 於：長泉寺客殿

四十名参加

共催：子ども未来・愛ネットワーク

## 第2回

二月十六日 於：長泉寺客殿

約三十名参加

共催：おいでんせえ岡山／イノ

チネ∞命の根

## 第3回

三月十六日

於：岡山きらめきプラザ

約五十名参加

共催：ゆうあいセンター、

よりはぐプロジェクト

岡山市佛協会主催

# 花まつり



とき 平成二十五年四月八日(月)  
ところ 後楽園鶴鳴観

樂陽廟

# 春秋祭

永代供養

四月二十一日(日)

午前十時